



2022

No. 44

E-mail: info@wadachiku.com
HP: <https://wadachiku.com/>

第 44 号 (創刊平成23年10月)

令和4年(2022) 10 月 25 日発行

Peach

ピーチ



和田地区まちづくり
推進委員会だより

編集・発行
和田地区まちづくり推進委員会
事務局:和田まちづくりセンター
〒697-0424
浜田市旭町和田1284
TEL:0855-45-1918

敬老の日
お祝い品贈呈



Contents

- 敬老事業、奉仕作業
- 和田給油所存続、お手伝い活動他
- 事業見直しアンケート結果
- 農村RMO進捗情報、フォトコン他
- 和田駐在所からのお知らせ・行事予定



手をつなごう、
和田の郷。





敬老の日 お祝い品贈呈

敬老の日に合わせて、和田地区の敬老事業対象者95名の方へ各地区福祉委員から長年地域へ貢献下さっている感謝の気持ちを込め、敬老お祝い品をお届け頂きました。

和田地区内最高齢者は、岡本ユキノさんで103歳、男性の最高齢者は小迫歳春さんで95歳（表紙写真）です。また、最高齢御夫婦は、岩谷義夫さん・愛枝さん御夫婦です。

今年度、敬老会実施に向けてふれあい福祉部会で協議を重ねましたが、新型コロナウイルス感染防止の為、残念ながら中止することに決定しました。



これから、どうぞお元気で！



第2回・第3回奉仕作業



8月28日（日）に第2回奉仕作業が行われました。各自治会やまちづくりセンター運営推進委員、子供会、ふれあい福祉部会の方々にグラウンドや斜面の草刈り、草抜きをされました。



10月2日（日）に第3回奉仕作業が行われました。各自治会、ふれあい福祉部会で、校舎や体育館の窓ふき等されました。

両回でとても綺麗になり、皆様ご協力ありがとうございました。

和田給油所運営支援の会

存続に向け立ち上がりました

和田給油所存続にむけて“和田給油所運営支援の会”を立ち上げました。そこで、支援のステッカー（車用）を作成しました！また、消防による給油所の検査が無事終了し、和田給油所リニューアルオープンに向けて工事が順調に進んでいます。



リニューアルされたタンク内の様子



11月1日（火）和田給油所
リニューアルオープン!!

矯正施設 お手伝い活動

地域への貢献活動



島根あさひ社会復帰促進センターより、訓練生の方が、お手伝い活動として、丁寧に清掃作業をされていました。



また、地域貢献活動として草刈りも行われました。広い敷地の為、地域にとってもありがたい活動となりました。

地域活性化公募事業

今年度、当事業に応募はありませんでした。来年度に向けて事業の再構築をしていきます。皆様の実現したい思いがありましたら、遠慮なくご相談下さい。



事業見直しアンケート結果

健康スポーツ部会事業

1	グラウンドゴルフ大会	参加 8 不参加 13	現行のまま 16 見直し 3 廃止 2
・有志で行う。 ・用具の充実 ・参加者は楽しそうだった。地域ごとの対戦などで普段しない方も参加してもらえると楽しいかもしれない。 ・参加したい気持ちはあるが都合が合わず参加できていない。年複数回の開催であれば参加できると思うので、地区民運動会をシフトして開催回数を増やしてはどうか。 ・小さな子どもも参加して世代間交流ができて楽しんでいる。 ・大会は現行でよいが年齢は同世代で実施。参加人数を増やす。各自治会、サロン、体操時にスポーツ部会を中心に練習できるように計画し、数回実施する。 ・参加者が固定化されているように思う（まちセン関係者）。広報の方法を見直し、多数を巻き込んでいけたらと思う。			
2	体力テスト	参加 3 不参加 18	現行のまま 10 見直し 5 廃止 5
・あることすら知らなかったなので、広報の方法を、見直す。 ・もう少し事前の PR が必要。 ・体力測定より高齢者（若者を含む）のストレッチやヨガ教室が集まりやすいのでは。 ・加齢により参加する気がなくなる。測定しても結果が上がるとは思えない。自分で大体わかるし他と比べても意味がない。 ・参加経験がないので評価が難しいが、参加者が少ないのならば軽スポーツにシフトしてもよいのでは。 ・他地区と比べても参加者が少ない。どのようにすれば増えていくのか、健康スポーツ部会の関係者もぜひ参加してほしい。 ・有志で行う。			
3	健康ウォーキング	参加 13 不参加 8	現行のまま 19 見直し 2 廃止 2
・あることすら知らなかったなので、広報の方法を、見直す。 ・もう少し事前の PR が必要。 ・加齢により参加する気がなくなる。測定しても結果が上がるとは思えない。自分で大体わかるし他と比べても意味がない。 ・参加経験がないので評価が難しいが、参加者が少ないのならば軽スポーツにシフトしてもよいのでは。 ・他地区と比べても参加者が少ない。どのようにすれば増えていくのか、健康スポーツ部会の関係者もぜひ参加してほしい。 ・有志で行う。			
4	地区民運動会	参加 18 不参加 3	現行のまま 12 見直し 7 廃止 4
・グラウンドの活用。 ・体育館で行えるものでよい。 ・年齢層の変化に合わせて内容を変えていく。 ・有志で行う。 ・高齢化、人口減少で従来通りの協議では無理がある。 ・高齢者の数が多くなり、何種目も参加できない。競技種目の見直し。 ・コロナ禍では、体育館内での開催には限界がある。校庭の整備維持も含めて屋外での軽スポーツにシフト（グラウンドゴルフ、ゲートボール、その他）してもよいのでは。			

- ・屋内でのコロナ感染を心配するのであれば、屋外での秋季グランドゴルフ大会等を企画。
- ・久しぶりに校庭を使用した競技を行えばよい。
- ・子どもが少ないので、高齢者でも歩行できるものは「おみやげちょうだい」に参加。
- ・せっかく誘ってくださっても高齢のため参加できないことを理解してほしい。
- ・交流の場となっている。

上記 1～3 の事業についてのご意見)

- ・興味や関心がある人が集まって同好会にしたらよい。

(上記 4 の事業についてのご意見)

- ・リレー種目のみグラウンド活用 (体育館ではカーブがきついし追い抜きができない)
- ・災害やコロナ禍で何年も開催されていないが何の問題もない。毎年の行事だからという使命感と一部のやりたい人の扇動で開催されていたのではない。継続するのであれば、役員、選手になれという強制はやめてほしい。
- ・高齢化率が高いので、軽スポーツが中心とならざるを得ない。屋外スポーツ (グランドゴルフ、ゲートボール) に加え、屋内スポーツとしてカローリングやボッチャを取り入れたらどうか。地区対抗とするならば団体戦を組む。若者向けとして徒競走、年齢別リレー、リング回しなどを行う。
- ・スカットボール、ボッチャ、ベタンク、吹き矢、モルック遊び
- ・和田地区神楽共演大会など。

ふれあい福祉部会事業

5	敬老会 (2年に1度実施)	参加 7 不参加 12	現行のまま 14 見直し 6 廃止 1
・高齢者の負担になるので毎年記念品 (弁当) でよい。 ・コロナが続くこともあり毎年記念品でよい。 ・コロナ禍で無理があるので弁当や商品券配布。 ・高齢者になった写真風景等、当時に流行った映画などがあれば。DVD の大画面テレビ放映。 ・送迎に人数を多くとられ、移動のリスクも高い。老々介護の時代、敬老会はなくてよい。 ・有志で行う。高齢者の気持ちに即しているが疑問。 ・記念品でもらっても活用しない品々より、高齢者には食品類が望まれる。(今年度のように)			
6	奉仕作業 (6月・8月・9月の3回実施)	参加 7 不参加 12	現行のまま 14 見直し 6 廃止 1
・第 2 回の時に屋外班と屋内班に分けて 3 回目をなくす。農繁期は忙しい。 ・まちづくりの拠点となる場所の環境整備は必須である。 ・高齢化に伴い斜面等の作業は難しくなっているので、行政に順次移行し地域での作業を減らす。 ・3 回のうちの 1～2 回は行政にやってもらう。地元住民は 1 回でよい。 ・地区の役員にあたった際、高齢のため苦痛に思う。危険性等配慮してほしい。 ・各自治会とも高齢化し、現状では無理がある。 ・人口減の中、負担が大きい。 ・企業に依頼する。日程や作業内容が変更になり、職場の休日申請に支障が出る。 ・今のところまだ参加人数は確保できているが今後は検討が必要。			

(上記 5～6 の事業についてのご意見)

- ・敬老対象者の見直しも検討。記念品のかわりに子どもや若い方からの手紙を届けては。
- ・高齢者に対しこちらから働きかける福祉もあるが、逆に高齢者からの智恵、経験を聞けるような場を設けては。

- ・時間に融通がつけやすい方で活動したらよい。
- ・地域住民個々の事情があるので基本的には各行事自由参加がよい。無理に参加者を増やすことは必要なく、開催したら参加者が活発になればよい。
- ・高齢になり無理になってきた。
- ・自然観察会（植物・昆虫・水生生物）などできないか。自然環境の保護や復元に取り組む時代になりつつあると思う。

自由記述欄のご意見

- ・執行部自ら切磋琢磨、他所の情報も鑑み英知の上、前進を望む。
- ・全体での意見交換ではなく各年代別に交換会議をもったら。中山間地域と浜田市街ではなかなか事業に参加するのが難しい。山間部は休日は自分の家のことで精一杯。新たに事業をつくっても同じメンバーが集っている。負担になる。
- ・行事が増えていくだけ。減っていく行事がなければ負担が増える。数少ない家庭の時間をつぶして義務感で行事に参加してきたが苦痛でしかなかった。家の事もあれこれやりたいし、家族とも時間を過ごしたい。U ターンした甲斐がない。会社、自治会、宮、寺の行事など多数あることは理解しておられるはず。まちづくり推進委員会のこれまでの活動での成果はどんなことか。いろいろあるかもしれないが実感がない。情性で事業、または委員会そのものを継続することはやめてほしい。各自治会の役員が充て職でまちづくり推進委員会の役になるのはやめてほしい。その活動に生き甲斐を感じている方、地方自治に詳しい方、選挙になると生き生きする方などをお願いしたい。
- ・炭竈の設置、雑木、竹、籾殻の燻炭づくりをする。合同追悼盆踊り大会の実施。
- ・高齢者がセンターに集うには輸送手段を確保するとよいと思う。和田地区内でのマイクロバス等の運行を始め、独居の方を少なくするように進めてもらいたい。
- ・まちづくりセンター主催で「とんど祭り」ができないか。各地区での開催が難しくなっているのではないかな。
- ・運動会、敬老会を合わせて、「まちづくりセンターまつり」を計画してはどうでしょうか。
- ・少子高齢化に伴い、地方では地域力の減少に歯止めをかけることができないのが現実。この現実に向き合い確認、認識をすることが大事。今の私たちの地域が 5 年後、10 年後もっと先にどのような姿になっているか想像してみることが大事。そういったことを話し合う会議の場を設けてみてはどうか。何かしなければと思うところがあれば「協働のまちづくり」につながっていくとよい。
- ・アンケートの内容として「参加・不参加」の定義が分かりにくい。「まちづくり」が何を目標しているのかが分かりにくい。「協働のまちづくり」の先に何を目標するのか、人が集まって何かをするだけでは活性化につなげ難い。事業を通じて地域外へのアピールができるようなものを考えてみたい。今、浜田市としてまちづくりの中で何を重要視しているのか、もう少し具体的な目標を作ってもよいのではないかな。SDGs に則った目標設定が必要かと思う。
- ・高齢になり参加が難しくなった。
- ・無理しない程度に元気なまちづくりを目指す方がよいかなと思う。あまり事業を多くしても負担に感じるだけなので。
- ・このような形のアンケートは必要であるが、事業実施後にすれば素直に感じたことが集まる。
- ・各自治会で行われている神楽を 2 年か 3 年に一度体育館で開催する。各地区 1 演目とし、館内にうどんコーナーなどを設けて昼過ぎまで行ったらどうか。アルコールを飲んでもよいが飲酒運転は絶対にやめることを条件に開催。

ご協力頂きありがとうございました。これを活かして見直しをしてまいります。

シリーズ!

進捗情報

農村RMO モデル形成支援事業

国の補助事業を導入して今後3年間、①農地保全、②地域資源活用、③生活支援の3つを柱として和田地区の将来ビジョン作成し、より住みよい地域づくりを目指す取り組みを行います。

現在将来ビジョン作成に向けた話し合いを行っており、和田まちづくり推進委員会の部会の中に新たに農地保全部会の新設を検討中です。

また和田地区まちづくり推進委員会では各部会を中心とした活動を展開していますが、農村RMOに係る取り組みがより効果的に実施されるよう、様々な意見・アイデア等を話し合う会、「農村RMOワーキングチーム(仮称)」の設立も併せて検討中です。

将来ビジョン作成協議の他に、エゴマ栽培実証や、和の市(産直)、てごの和に対する支援を行います。更には地域資源である地域内ガソリンスタンドを支援する、まちづくり推進委員会を中心とした「和田給油所運営支援の会」を立ち上げ、早期安定経営に向けた支援も行っています。それぞれの事業等が円滑に進むよう先進地の視察等も実施していく予定としています。



砂川副市長

※8/26に、和田地区での農村RMOについて砂川副市長が来館され、時事通信社の方も取材をされていました。(写真)

最優秀賞発表！

2022年度第2回 和田地区フォトコンテスト

和田地区フォトコンテストにご応募下さった皆様ありがとうございました。厳正な選考の結果、右の作品が選ばれました。

おめでとうございます！！

賞品として漁協の“八戸川の鮎”が送られます♪



第3回フォトコンテストのお知らせ
募集期間 9月1日～11月30日
応募方法 info@wadachiku.com(メール)
又は、データを持参
皆様のご応募をお待ちしております♪



私と娘と向日葵
かりふらわー

今回ご応募いただいた他の作品 ※上段：作品名 下段：ペンネーム



僕と娘と向日葵
かりふらわー



石段を上るとそこには…
サンデー





夕暮れ
鷹の爪団



本郷八幡宮下で祭り、待ちわびるひまわり
おいやん



山門からの景色
ミスターS



ひまわり
鷹の爪団



鳥居をくぐったその先は
“な”のカービィ



和田駐在所からのお知らせ

特殊詐欺被害にあわないために



こんなメッセージが届いたら、すぐに連絡してください。
 浜田警察署 22-0110
 今市駐在所 45-0001 和田駐在所 45-0409

行事予定

(行事は変更になる場合があります)

11月

6日 健康ウォーキング
 15日 ラブック号 (14:00~14:30)

12月

13日 ラブック号 (14:00~14:30)
 月末 戸川自治会総会
 31日~1月1日 除夜の鐘 (清岸寺)

1月

24日 ラブック号 (14:00~14:30)
 各地区自治会総会：未定
 各地区とんど：未定

編集後記

和田地区まちづくり推進委員会では、ホームページやフェイスブックに加えInstagram (右QRコード) もしています! フォロワーやいいねボタン、コメントもお気軽にさせて頂けると幸いです♪ また、地域の情報やピーチに掲載したい事等ありましたら事務局へご連絡下さい。



スマホのカメラで読み込んでみて下さい♪